

## 緒方洪庵誕生地



指定区分	県指定史跡
読みかた	おがたこうあんたんじょうち
所在地	岡山市北区足守
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	江戸時代末期に蘭学医として天下に名をはせた緒方洪庵の誕生地。現在は宅地と古井戸が残っている。洪庵は足守藩医の佐伯惟因(これより)の末子であり、大坂に適塾を開き、福沢諭吉など幕末から明治維新にかけて活躍した多くの弟子を育てた。また、天然痘治療に貢献したことで知られる。
アクセス方法	JR足守駅から約4km
公開状況	自由
設備	
備考	史跡公園として整備され、地元では緒方公園と呼ばれています。

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	緒方洪庵誕生地
よみかた	おがたこうあんたんじょうち
しょざいち (所在地)	岡山市北区足守
していつひ (指定した日)	昭和34年3月27日
せつめい	緒方洪庵(おがたこうあん)は江戸時代(えどじだい)のおわりごろの蘭学医(らんがくい)として、とても有名(ゆうめい)な人です。「学問(がくもん)ノススメ」で有名な福沢諭吉(ふくざわゆきち)など、とても多くのすぐれた人(ひと)たちを育(そだ)てました。洪庵が誕生(たんじょう)した住宅(じゅうたく)の跡(あと)と古井戸(ふるいど)が残(のこ)っています。